



2025.5.16

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

園外保育に行ってきました！

ゴールデンウィーク明けは、ちょっぴりお家が恋しくてあちこち賑やかだったクラスもやっと落ち着いてきて、活動も順調に進み始めました。

今週は各学年で園外保育に出かけました。特に年少組は園内で、となりの子と手をつないで整列して歩くという練習を繰り返して、園外保育に臨みました。クラスの友だちと乗るスクールバス、普段とは全く違う風景を眺めながら目的地に向かうワクワク感。目的地では芝生が広がる公園で走りまわったり、幼稚園の遊具とはサイズも違う遊具に乗ったり、ちょっぴりスリルも味わいます。広い公園の中で、園児たちは疲れ知らずで時間いっぱいまで走り回って遊びました。お天気に恵まれ、無事に終わってほっとしています。

秋の遠足は、2・3歳児クラスも一緒にお弁当を持って出かけます。楽しみにしててくださいね。



たらいの水の原理

「たらいの水の原理」をご存じでしょうか。二宮尊徳翁の教えで、『水を張った「たらい」で、自分の方に水を寄せようとする返って反対側に行ってしまう。逆に自分の反対側（むこう）に水をやると、自分の方に返ってくる。』という教えです。具体的に言うと『我が強いと結果的にあまり自分は徳をせず、相手に奉仕をする気持ちになると巡り巡って自分の為になる』という教えなのです。

さて、新年度の父母の会役員の皆様が揃いました。会長はじめ4役の皆様も決まり、幼稚園行事のお手伝いや行事ごとの子どもたちへのプレゼントなど、様々な企画・提案でサポートしていただきます。お仕

事があったり下のお子さんもみえたりでお忙しいとは思いますが、ご自身の時間を割いて、積極的に父母の会活動に参加して下さるお気持ちに心より感謝です。ここにも「たらいの水の原理」がはたらいています。

もちろんお手伝いしたいというお気持ちがあっても、ご家庭の事情で役員としての活動ができない方もおみえになると思います。父母の会は保護者様全員の会ですので、役員の皆様と同じ気持ちで、この1年間、様々な行事にご協力いただければと思います。よろしく願い申し上げます。



見方を変えると・・・

私のとある友人のお孫さんの話です。友人のお孫さんは4月から小学6年生になりました。このお孫さん、かなりのトラブルメーカーで、わんぱくでじっとしていることが出来ません。何かの行事で、その友人の家に家族全員が揃うと、すぐに暴れて誰かとけんかになり、叱られてばかりのお孫さんだったそうです。そのお孫さんがなんと学級委員に選ばれ、家族中びっくりで、つい出た言葉が「なんで？どうして？大丈夫なの？」でした。そのお孫さんに理由を聞くと「誰も手を挙げなかったから。みんなが困るかなと思って、やろうと思った。」と返事が返ってきたそうです。

あんなにわんぱくでトラブルばかり起こしていた子が、いつの間に人の為に何かをしようという心が芽生えたのだろうか、と友人は大変驚いていました。お孫さんたちの中でも一番の問題児で、将来は大丈夫かと不安ばかりだったが、どこか1つはいいところがあるんだねえ、とそのお孫さんに対する見方が180度変わったそうです。でも孫の成長はうれしいが、先生にご苦労をおかけしないだろうか、クラス運営は大丈夫だろうか心配ばかりだとその友人は言っていました。私はこのように伝えました。「大丈夫、役が人を育てると言う言葉もあるし、元気いっぱいのお孫さんだから、その勢いでみんなの為にきっと動いてくれるんじゃない？信じて見守ってあげれば？」と。

自分も改めて思いました。「良いところを見つけて伸ばしてあげる」を忘れないようにしよう。子どもたちや職員はもちろんのこと、出会う方々全てに、ですね。

